

旭川大学・旭川大学女子短期大学部と北海道上川支庁の包括連携について

旭川大学・旭川大学女子短期大学部

「地域に根ざし、地域を拓き、地域に開かれた大学」を建学の理念とし、地域が求めるものを提供する大学を目指す。経済学部を「生産の場」、保健福祉学部・女子短期大学部を「再生産の場」と位置づけ、経済市場に人材を送り出しながらも、医療福祉の分野をカバーし、地域社会が求める声に応える。



北海道上川支庁

上川地域における北海道の総合的出先機関であり、新・北海道総合計画推進上のエリアである道北連携地域の中心支庁。道北地域政策展開方針の地域重点プロジェクトを推進することにより、「食」、「観光」、「ものづくり」を核とした、上川地域の活性化を目指す。

大学と行政が連携し、地域振興施策を有効に展開

上川地域の活性化に向けた連携協定の締結へ

連携協定の内容

- 1 地域活性化に向けた各種政策の立案・実施に関する事項
展開方針の地域重点プロジェクト（きた 北海道リージョナルアクティベートプロジェクト）と連動した、特定テーマに関する研究会の開催 等
- 2 地域の人材育成に関する事項
支庁職員などを講師とした「地域振興」に関する特別講義の実施、大学主催の地域研究会への支庁職員の参加 等
- 3 その他、両者の協議で必要と認められた事項